

平成28年度結城市議会第2回定例議会が開催されます。

日程 6月15日(水)～24日(金)

15日(水)開会

16日(木)一般質問(大里・會澤・湯本・佐藤・大橋議員)

17日(金)一般質問(稲葉・平塚・平・土田・黒川議員)

\*たいら陽子議員の質問は午後1時10分～2時の予定です。

20日(月)総務委員会

21日(火)産業・建設委員会

22日(水)教育・福祉委員会

24日(金)閉会

\*16・17日は10時から各議員が質問をします。執行部からの答弁もあります。議会活性化のため、忙しいでしょうが傍聴にきてみてください。

\*ケーブルテレビで生中継します。15・16・17・24日です。

発行

日本共産党  
結城市委員会  
たいら陽子

〒307-0001  
結城市結城12102-61  
090-2550-1736  
アドレス: kuilt@m8.gy  
ao.ne.jp

### たいら陽子議員の今回の一般質問です。

#### 総務行政について

##### 1. 公務における非正規雇用について

労働者の4割の人が年収200万以下の非正規雇用でワーキングプアと言われています。公務における非正規雇用(官製ワーキングプア)もここ10年間で14%増加。も、公務員全体の4人が3人に1人になっています。

茨城県内44市町村職員の非正規雇用は職員の4割になりました。

交通費も支給していない自治体があります。

地域の自治体は職員の人数からも、大企業になります。また公共工事請負や業務委託請負をしている事業所も入れれば、そこに働く非正規雇用者の待遇改善も地域活性化になります。今後の取り組みを伺います。



#### 福祉行政について

##### 1. 障がい者への配慮及び理解促進について

今年、4月1日から、障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることをめざす法律「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」がスタートしました。

差別やいやな思いをした場所の1位は外出先、2位は学校・仕事場、3位は住んでいる地域の順です。

各自治体や事業所がそれらを解消していく責務が法律化されました。

今後の取り組みについて伺っていきます。

。第56回茨城県文化センター大会が29年ぶりに開催され、5月7日(土)に市民文化センターで開かれ、総数は5人参加者で活気ある大会でした。午後5時の講演では、高遠菜穂子産イラク支援を続けること、戦後50年を振り返り、戦争を止めるには、国は戦争を止めてほしい、平和を止めないでほしい、と、平